



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 東 大

上場会社名 日本伸銅株式会社

コード番号 5753 URL <http://www.nippon-shindo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 八木 善治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 谷口 庸三郎

TEL 072-229-0346

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,847	△31.6	△48	—	△40	—	△52	—
24年3月期第1四半期	5,621	4.2	276	△23.9	261	△28.4	148	△28.3

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △1百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 125百万円 (△33.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△2.20	—
24年3月期第1四半期	6.28	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	13,562	5,320	39.2	225.32
24年3月期	13,627	5,369	39.4	227.40

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 5,320百万円 24年3月期 5,369百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当期の配当につきましては未定とさせていただきます。今後予想が可能となりました時点で速やかに公表する予定です。

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,200	△21.2	90	△81.7	70	△84.7	50	△79.3	2.12
通期	17,300	△2.3	410	7.5	370	14.7	250	4.3	10.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	23,700,000 株	24年3月期	23,700,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	86,601 株	24年3月期	86,601 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	23,613,399 株	24年3月期1Q	23,614,148 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

平成25年3月期第1四半期は、欧州の債務危機が再燃し、世界的に株式は下落に転じ、商品市況も弱含みに推移しました。米国の雇用の低下とともに、米景気にも減速感が強まりました。また世界の牽引役である中国経済も欧州問題等により調整局面となり、世界経済に不透明感が蔓延しました。

伸銅業界全体での黄銅棒の生産につきましては、4～6月の月間平均で15,300トンと前年同期比月間平均ベースで1,700トン減少しました。住宅着工の低迷により、ガス機器、水栓関連機器、エアコン含む家電製品の販売も落ち込み、黄銅棒全体の受注減に影響しました。

当社につきましては、まずはじめに上述の業界環境悪化により、この期間の販売量が黄銅棒業界同様に減少しました。次に工場移転に関し、上工程に於いて旧工場での生産も続いており、この並行操業によりエネルギーコストなど製造経費が増加し、これ等の要因により経常損失となりました。さらに株価の下落に伴う投資有価証券評価損を特別損失として計上しております。

新工場への完全集約は、現在、工程表に沿って着実に進めており、本年9月末には溶解、鑄造部門、来年3月末には電子素材部門の移転により完了となります。

また業況も今年後半からは、震災復興需要などにより回復への反転が期待されます。下半期に向けて、新工場設備のフル回転により利益体質の確立を図っていく所存です。

大阪黄銅株式会社を含む当社グループにつきましては、製品等の販売数量は、6,303トンと前年同期比18.8%減少しました。売上高につきましては、販売数量の減少、及び販売価格の下落を理由に、3,847百万円と前年同期比31.6%減少しました。収益面につきましては、上述のとおり、販売数量の減少と並行操業による製造コストの増加等により、営業損失は48百万円（前年同期比△324百万円）、経常損失は40百万円（前年同期比△302百万円）、当期純損失は52百万円（前年同期比△200百万円）となりました。

当社グループは伸銅品関連事業の単一セグメントとしております。伸銅品関連事業の部門別の業績を示すと、次のとおりであります。

## (伸銅品)

当社グループの主力製品である伸銅品は、販売数量で18.3%減少し、また原料価格の下落とも相俟って、売上高は3,409百万円と前年同期比31.0%の減少となりました。

## (伸銅加工品)

伸銅加工品では、主として建設機械向けの切削品、鍛造品等の分野で旺盛な需要が続いておりましたが、特に中国でのこの分野の急激な需要減退の影響により、販売にブレーキがかかり、販売数量では11.6%の減少となり、売上高は価格の下落と相俟って204百万円と前年同期比26.2%の減少となりました。

## (その他の金属材料)

子会社である大阪黄銅株式会社がアルミ及びステンレス材料等を扱っており、販売強化に努めておりますが、景気鈍化の影響で売上高は233百万円と前年同期比42.3%の減少となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ、64百万円減少し、13,562百万円となりました。

流動資産は、未収入金が消費税の還付等により345百万円減少し、また現金及び預金が133百万円減少しましたが、一方で受取手形及び売掛金が267百万円増加したことなどにより前連結会計年度末に比べ29百万円減少し、7,824百万円となりました。

固定資産は、投資有価証券の時価評価の減少などにより前連結会計年度末に比べ34百万円減少し、5,738百万円となりました。

負債は、借入金422百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が399百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ15百万円減少し、8,242百万円となりました。

純資産は、四半期純損失の計上及び配当金の支払による利益剰余金の99百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ48百万円減少し、5,320百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.2%減少の39.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の景気動向が業績に与える影響等につきましては、現在精査中であり、現時点では平成24年5月14日に公表いたしました業績予想を修正せず据え置いております。なお、業績予想を見直す必要が生じたときは速やかに開示する予定です。

また、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,153,434	1,020,094
受取手形及び売掛金	※2 3,975,933	※2 4,243,740
商品及び製品	383,752	493,141
仕掛品	1,119,342	954,350
原材料及び貯蔵品	557,599	752,957
未収入金	441,020	95,978
繰延税金資産	202,050	211,743
その他	22,848	53,125
貸倒引当金	△1,730	△549
流動資産合計	7,854,251	7,824,582
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	155,223	155,223
減価償却累計額	△8,748	△12,529
建物及び構築物（純額）	146,474	142,693
機械装置及び運搬具	2,041,867	2,053,705
減価償却累計額	△1,476,696	△1,507,499
機械装置及び運搬具（純額）	565,171	546,205
土地	4,208,011	4,208,011
建設仮勘定	—	45,518
その他	136,945	137,119
減価償却累計額	△114,786	△115,414
その他（純額）	22,159	21,704
有形固定資産合計	4,941,816	4,964,134
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	9,864	9,213
施設利用権等	9,719	9,344
無形固定資産合計	19,584	18,558
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	757,427	704,952
その他	54,370	50,748
投資その他の資産合計	811,798	755,700
固定資産合計	5,773,199	5,738,393
資産合計	13,627,451	13,562,975

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※2 1,322,669	※2 1,721,948
短期借入金	3,649,656	3,060,462
未払消費税等	—	8,323
未払費用	252,564	357,538
未払法人税等	13,374	13,220
賞与引当金	61,800	21,200
その他	126,435	68,757
流動負債合計	5,426,499	5,251,450
固定負債		
長期借入金	1,234,911	1,401,519
退職給付引当金	181,057	186,954
役員退職慰労引当金	89,530	80,290
環境対策引当金	90,000	90,000
繰延税金負債	478,307	475,944
再評価に係る繰延税金負債	741,315	741,315
その他	16,248	14,870
固定負債合計	2,831,369	2,990,893
負債合計	8,257,869	8,242,343
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,595,250	1,595,250
資本剰余金	290,250	290,250
利益剰余金	2,206,829	2,107,540
自己株式	△15,821	△15,821
株主資本合計	4,076,508	3,977,219
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8,381	△15,179
繰延ヘッジ損益	△37,238	19,898
土地再評価差額金	1,338,693	1,338,693
その他の包括利益累計額合計	1,293,073	1,343,412
純資産合計	5,369,581	5,320,631
負債純資産合計	13,627,451	13,562,975

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	5,621,178	3,847,387
売上原価	5,117,901	3,661,558
売上総利益	503,277	185,829
販売費及び一般管理費	226,820	234,123
営業利益又は営業損失(△)	276,457	△48,294
営業外収益		
受取利息	832	5
受取配当金	7,250	7,927
受取保険金	—	11,569
その他	992	1,741
営業外収益合計	9,075	21,242
営業外費用		
支払利息	19,775	10,227
売上割引	3,180	2,893
手形売却損	1,038	727
その他	102	22
営業外費用合計	24,096	13,870
経常利益又は経常損失(△)	261,436	△40,922
特別損失		
固定資産除却損	87	—
投資有価証券評価損	—	46,271
特別損失合計	87	46,271
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	261,349	△87,193
法人税、住民税及び事業税	107,909	11,804
法人税等調整額	5,128	△46,935
法人税等合計	113,038	△35,131
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	148,310	△52,061
四半期純利益又は四半期純損失(△)	148,310	△52,061



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	148,310	△52,061
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23,077	△6,798
繰延ヘッジ損益	83	57,137
その他の包括利益合計	△22,994	50,338
四半期包括利益	125,316	△1,723
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	125,316	△1,723
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）  
該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）  
該当事項はありません。